



元気に大空を泳ぐ！ 鯉のぼりプロジェクトin岡堰

4月29日から5月5日、小貝川の岡堰周辺で、「鯉のぼりプロジェクトin岡堰」が開催され、色とりどりのたくさんの鯉のぼりが元気に大空を泳ぎました。期間中は、歌やダンス、楽器演奏などのさまざまなイベントも実施。子どもたちは、「保育園で見た鯉のぼりよりも大きくてびっくりした」、「来る前に新聞紙で作った鯉のぼりよりも、本物は模様がいっぱいできれいだった」と目を輝かせていました。

■動画で紹介
「鯉のぼりプロジェクトin岡堰」(4月29日)の様子を、動画で紹介しています。



①元気に大空を泳ぐ鯉のぼり②⑤トンネル状の鯉のぼりをくぐってにっこり笑顔③ステージでダンスを披露④会場の様子



職業体験で笑顔が溢れる！ こども天国

4月29日、取手緑地運動公園(利根川河川敷)でこども天国が開催されました。職業体験やナーフサバゲー(スポンジ製の弾を使用するシューティングゲーム)、宇宙体験などのブースは順番待ちの列ができるほどの人気。ステージでは、市PR大使のさくらまやさんや市内のダンスチームなどが歌やダンスで会場を盛り上げました。家族で来場した方は、「普段できない職業体験ができて貴重な機会だった」、「体を動かして遊ぶアトラクションが面白かった」と笑顔で話しました。



①職業体験ブース(清掃機器体験)②ナーフサバゲーブース③宇宙体験ができるブースは子どもたちに大人気④市内のダンスチームなどがステージでダンスを披露⑤わんちゃんふれあい広場で障害物レース⑥力強い歌声で会場を魅了するさくらまやさん⑦楽しんでいた子どもたちを撮影



アートによる文化創造の場づくりに挑戦 取手アートプロジェクト

第3回

☎ 文化芸術課 ☎ 内線1292

市は、アートのあるまちづくりを進めています。平成11年には市民・取手市・東京芸術大学の三者が共同で、取手アートプロジェクト(TAP)を立ち上げました。「アートのまち取手」で続いているTAPの活動を紹介します。



TAPの最新情報・詳細

▶地域・芸術家・TAPと一緒に作る「^{びだい}藝大食堂」

作ることや生きることに密接につながるものが「食」と捉えて、TAPは平成29年から地域の方たちと協力して東京芸術大学取手校地で、「藝大食堂」を運営しています。一般の方も利用でき、収益の一部は文化芸術事業に活用されるため、「食べることで芸術を応援できる」食堂です。また、旬の野菜を提供して食堂を支える地域の方もいます。芸大生、地域内外の方などさまざまな人がのんびりくつろげる場所を目指しています。



▲メニューは日替わり一種類。食品ロスゼロを目指しています

▶多様な人が集う、遊び学ぶ野外劇場を目指して

藝大食堂では、若い芸術家たちの活動を紹介する展示やイベントが年間を通じて行われています。その野外では、芸術家と学生、地域の方たちがともに活動する風景が広がり始めています。果樹やそば、野菜などの畑とともに野外舞台を生み出す「耕すプロジェクト」など、青空の下で知恵や工夫を持ち寄って自然環境を作る活動に参加してみませんか。



▲耕すプロジェクトでは地域住民が大活躍



藝大食堂